

# ～ひだまり～

第3学年だより

第3学年 学年目標

伸ばせ学力 鍛えよ心

第 24 号

## 瑞三から世界へ～国際理解を深めよう～

夏休みも終わり、忙しい学校生活が戻ってきました。修学旅行の準備、卒業研究のテーマ決め、2年生にバトンタッチをする生徒会選挙などと並行して、中間考査に向けても準備が進んでいます。前号でお伝えした夏休み中の活動や、ボッチャ体験についての感想を書いてもらいました。ご一読ください。また、次の道徳では、国際理解のために、ノーベル平和賞を最年少で受賞したマララ・ユスフザイさんについて学びます。そして、今までの学びのまとめをする卒業研究につなげ、「瑞三から世界へ」と羽ばたいていってほしいと思います。

### ～生徒の諸活動の感想～

全国中学校陸上競技会出場（沖縄大会）に参加して 共通男子100M

開催地が沖縄県ということもあり、天候や気温等が心配されましたが、何事もなく走ることができました。日頃より、多くの方に応援していただき、ありがとうございました。まだ大会があるので、期待に沿えるように頑張ります。



共通男子110MH

私は、全国大会に出場するためにコーチや友達、先輩に助けてもらいながら、自分の走りの中でよい点や悪い点を見つけて、それを修正して全国標準記録を突破するための努力を重ねてきました。全国の舞台では、環境の違いに圧倒されてしまい、自分の力を十分に発揮することはできませんでした。この悔しさをばねに、高校ではインターハイ入賞を目標に頑張りたいです。



関東中学校陸上競技大会（栃木大会）に参加して

私は、クラブチームの人からアドバイスをもらい、どうしたら速く走れるか考えて、練習し努力を重ねてきました。また、親や友達の応援や支えがあったから、中学校最後の年に関東大会に出場し、入賞することができました。これからも記録を伸ばしていきたいと思います。

| 今<br>後<br>の<br>予<br>定 | 日     | 予 定                           |
|-----------------------|-------|-------------------------------|
|                       | 8(月)  | 振替休業日                         |
|                       | 9(火)  | ①道徳 国際理解 放:専門委員会              |
|                       | 10(水) | ⑤総しおり読み合わせ 班行動記入<br>再登校 16:10 |
|                       | 11(木) |                               |
|                       | 12(金) | 修学旅行事前相談⑥総「卒業研究テーマ決め」         |

本日の道徳地区公開講座はいかがでしたか。決まりや規則と「法」との違いについても考えてほしいところであります。三年生の大好きなこの時期、法を守ることは、自分を守るためにも必要なことです。「二通の手紙」を読んで感じるところがあったはずです。ご家庭でも会話していただければと思います。

## 江戸川区原爆犠牲者追悼式に参加して

)

私は夏休みに追悼式に参加しました。戦争や原爆については学校でも学びますが、実際に式典に参加してみて、ただ勉強するだけではわからない思いを強く感じました。式では、代表の中学生、高校生の発表がありました。今の世界にある核兵器が、昨年よりも増えていることや、昔のアメリカの教科書では、原爆投下を正当化していたりと、学校では学ぶことのできないことを知ることができました。国によって戦争の考え方も、歴史の見方がこんなにも違うのだと知りました。追悼式の後、追悼碑に千羽鶴を持っていきました。鶴を手渡した時、平和を祈る気持ちが形になったようで心に残りました。原爆の体験を語れる人が少なくなっています。だからこそ、私たちが聞いたり、学んだりして、それを伝えていくことが大切だと思いました。戦争を体験していない私ができることは少ないけれど、平和を考え続ける事はできるはずです。今回の追悼式に参加したことを忘れずに、これから、ニュースや授業で戦争や平和について学ぶときにはこの日ことを思い出したいです。



追悼式に行って印象に残ったことがある。それは私たち若者が、原爆について発表をしているところだ。瑞三の発表で知ったことは、日本と他国の教科書によって原爆への書き方が異なっているということだ。国によって原爆への考え方が異なることがわかり、戦争によってたくさんの人々の生命や人権が奪われているのに「原爆投下は正しかった」と書いてあることを知り複雑な気持ちになった。高校生の発表を聞いて思ったことは、今まで自分の国で起きた出来事を他人事だとは思わず、身近に考えてみることの大切さについてだ。私は原爆のことについて自分がその立場だったらと考えたことがなかったので、身近に考えてみることはとても大切なことだと思った。これからは今回知れたことをもっと詳しく調べてみたり、ニュースなどで戦争について関心を持っていきたい。



## ボッチャ体験をして

- ・パラリンピックのボッチャというスポーツはみんなが同じ条件で取り組めるので良いと思った。実際にやってみることで、思ったよりボールが重いことに気が付きました。想像と違うことがありとても面白かったです。
- ・ボッチャをやってみて思った以上にボールが転がるので力加減が大変で、考えながら投げるので難しくも楽しかったです。そして大学生の方との交流も楽しくて、やっぱりコミュニケーションも大事だなあと思いました。今回の体験を通してほかのパラスポーツも調べてみようと思いました。
- ・思っていたよりもボールが転がって、難しかった。コツをつかめば誰でも楽しくできそうだと思った。この競技は足をあまり使わないし、腕の力も必要なく投げられるため、確かに誰でも楽しめる競技だとわかった。
- ・ルールはわかりやすく簡単でしたが、難しかったです。力の入れ具合とか狙うところを間違えるとミスにつながるので勝てませんでした。大学の楽しいイメージが、大学生の方々を見て分かりました。
- ・16点も得点で来て、びっくりしました。もう一度体験したいと思いました。
- ・ボッチャやパラスポーツをしたことが全くなかったので、難しいかもしれないという考えが強かったのですが、実際に体験してみると班でのボールの位置で話題が盛り上がりたり、たがいに応援し合うことができて本当に楽しかったです。このような楽しい企画を考えてくださりありがとうございました。
- ・今回初めてボッチャに参加しました。最初はなかなか思ったところにボールを投げることができず、難しさを感じましたが、回数を重ねるごとに少しずつコツがつかめてきてだんだん楽しくなってきました。みんなで一緒に楽しくやってよかったです。
- ・今日のボッチャ体験を通してパラスポーツやボッチャへの理解や仲間との仲が深められた。自分たちの班はすべて勝つことができたので、より楽しさ、難しさを深く知ることができた。白い球に自分の球を近づけるだけでなく、相手の球を退けたり、白い球を動かしたりといろいろな作戦を立てることができた。
- ・ぼくはボールの回転の動きについてよくわかっていたので最初にジャックボールを投げるときに逆回転をかけたのでオーバーすることができなくて良かった。みんなとの距離が縮まって楽しくやれてよかったです。
- ・大学生の方々が、試合中、ずっと盛り上げてくださったおかげで、とても楽しく過ごすことができました。誰もが平等に競い合うことができるこのボッチャを体験して、良い思い出になりました。

| 今<br>後<br>の<br>予<br>定 | 日     | 予 定            |
|-----------------------|-------|----------------|
|                       | 15(月) | 敬老の日           |
|                       | 16(火) | 生徒朝礼           |
|                       | 17(水) | 中間考查(理・英) 給食なし |
|                       | 18(木) | 中間考查(国・社・数)    |
|                       | 19(金) | ⑥総 後期委員会・係決め   |

修学旅行の班行動の行程が決まりました。裏面に見学費、行動費を一覧にまとめましたので、ご確認ください。

